



2008/06/12 平成19年度CSI委託事業報告交流会




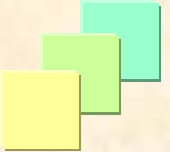
九州地区国立大学の連携による 研究論文集の創刊について



『研究論文集』


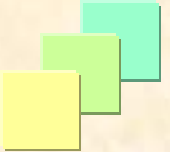
—教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集—

佐賀大学附属図書館 福島正徳



研究論文集の契機・経緯

- 国立大学協会九州支部による大学間連携事業の1つ
- 九州地区国立大学間の連携に係る企画委員会
 - ◆ シンポジウム部会
 - ◆ 合同説明会部会
 - ◆ 防災・環境ネットワーク部会
 - ◆ リポジトリ部会
- リポジトリ部会
 - ◆ 機関リポジトリを利用して、主に文系・教育系の学術論文を対象に、各大学が協力してレフリー制を備えた学術誌の出版活動



研究論文集のコンセプト

- 機関リポジトリの利用
 - ◆ 電子媒体のみ刊行
 - ◆ 投稿原稿ページ数の撤廃
- 査読制の導入
- 大学院生枠の設置
- 各大学からの推薦論文を中心
- 将来は、九州地区公立・私立大学との連携

コンセプト1 機関リポジトリの利用

論文集のイメージ

NIIの学協会情報発信サービス

事務局は
各大学
持ち回り

タイトル

ISSN

巻号

研究論文集

—教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集—

○第1号(2008/03)

目次

投稿規定等

コンテンツ

A大学
機関リポジトリ


コンテンツ

B大学
機関リポジトリ

コンテンツ

C大学
機関リポジトリ

期待できる効果



- 論文投稿へのモチベーションの上昇
 - ◆ 論文へのアクセス数の可視化
- 論文へのアクセス機会の増加
 - ◆ 検索エンジン経由等でのアクセス
 - ◆ 大学の研究業績DB等との連携
- 新しい論文の発表スタイル
 - ◆ フィールドワーク系分野での音声・動画等
- 刊行経費の節減
 - ◆ 印刷費、送料が不要

査読制の導入



- 九州地区国立大学の教育系・人文系の大学紀要では未整備
- 大学連携の編集委員会による論文品質の保証
 - ◆ → 研究論文集の権威付け
- 査読者の確保や選定が課題
 - ◆ 創刊号時は査読候補者リストなし



コンセプト3 大学院生枠

大学院生枠の設置



- 大学院生に投稿・発表の場を提供
 - ◆ 若手研究者の育成に寄与
 - ◆ 教育研究活動の活性化
- 大学からの推薦制
 - ◆ 高い品質の論文が求められる
 - ◆ 大学内で若手研究者の育成が加速
- 若手研究者による新たな発表スタイルに期待
 - ◆ 電子媒体でのみ発表可能なモノがある





論文集の創刊まで

■ 規則類の整備

- ◆ リポジトリ部会、編集委員会（～19年6月）
 - 発行要領、掲載基準、投稿要領、査読基準

■ 創刊号の刊行スケジュール

- ◆ 19年7月 各大学へ推薦依頼（8月末締切）
- ◆ 19年9月 査読者へ査読依頼（20年1月末締切）
- ◆ 20年2月 論文集のサイト開設
- ◆ 20年3月 各大学でリポジトリへの登録完了
- ◆ 20年3月 論文集サイトからリンクして創刊



論文集の継続・発展のために

- 積極的な投稿
 - ◆ 特に若手研究者から
 - ◆ 発表済論文から未発表論文の投稿へ
 - ◆ 参加大学の連携強化と競争
 - ◆ 図書館は機関リポジトリ効果の一層の周知
- 査読候補者リストの整備
 - ◆ ReaD研究者データの利用
- 編集作業の省力化
 - ◆ 編集＋査読システムの開発 CSI委託事業に申請



終わりに、PRを少し. . .

■ 大学関係者から注目

- ◆ 交流会で報告の機会を与えていただいたことも、その一つ

■ 第2号の刊行に向けて作業中

- ◆ 20年度以降は、年2回発行
- ◆ 9月末に2号を刊行予定

■ 『研究論文集』

—教育系・文系の九州地区国立大学間連携論文集—

ISSN : 1882-8728

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ecrk/>